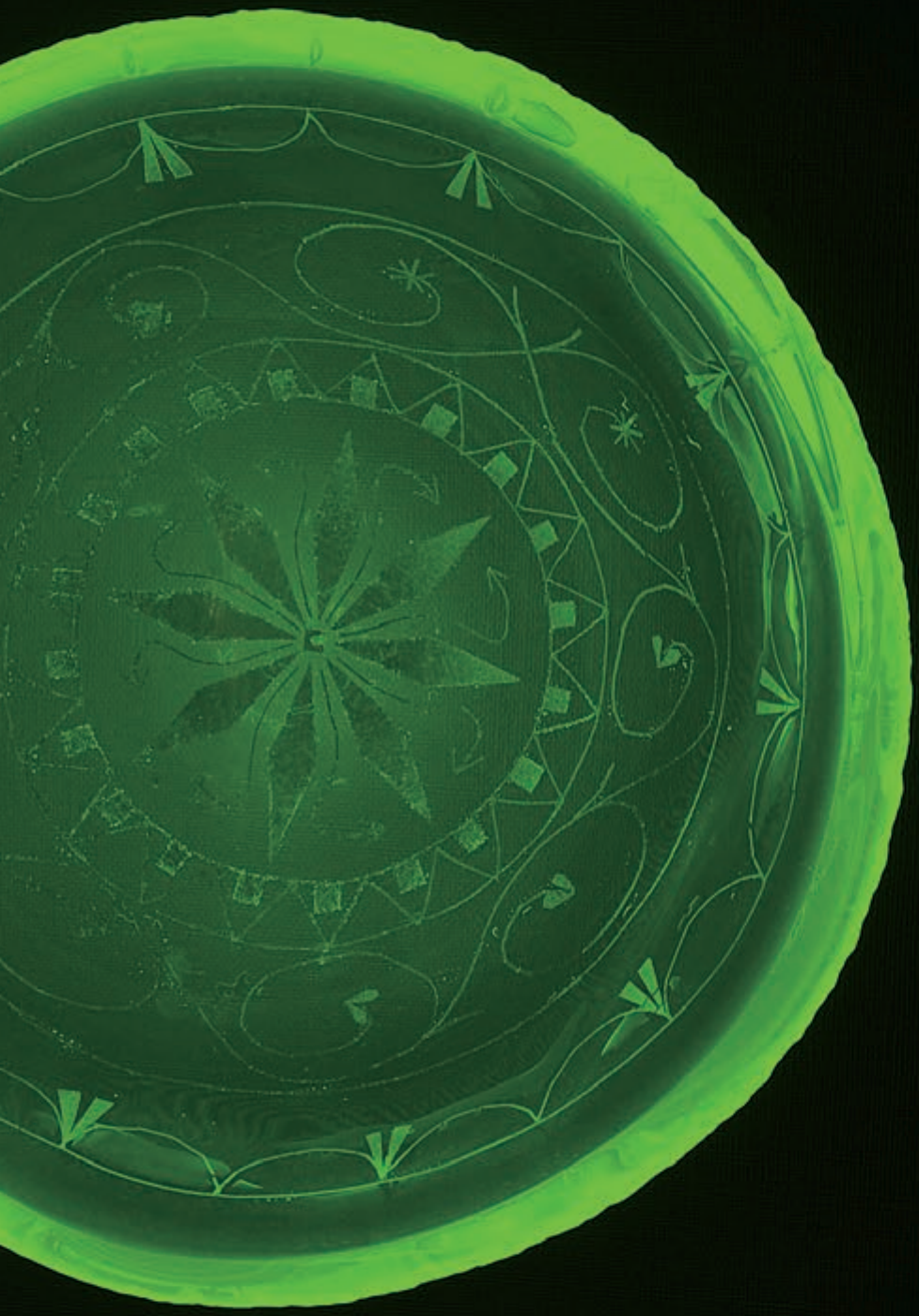


悠久の刻と共に

～迫田岳臣 ガラス造形展～

2025. 9/10(水) ― 12/15(月)

妖精の森ガラス美術館
Fairywood Glass Museum

悠久の刻と共に
～迫田岳臣 ガラス造形展～

妖精の森ガラス美術館2階企画展示室での秋期展示はガラス作家迫田岳臣（さこだたけおみ）さんの展覧会を開催いたします。

迫田さんは25年以上古代ガラスの復元制作に携わってきた作家で、昨年高梁市成羽美術館で開催した展覧会「迫田岳臣 古代ガラス復元への挑戦」展では今までの集大成ともいえる様々な復元作品を展示発表されました。また2023年には正倉院のガラス宝物「瑠璃小尺（るりのしょうしゃく）」と、「瑠璃魚形（るりのうおがた）」の再現模造品を制作し、「どちらが本物かわからないほど再現性が高い」と関係者から驚かれ、その深い観察力、再現技術の高さ、妥協することのない姿勢が高い評価を得ています。

今回の展示では迫田さんオリジナルの作品と、復元技法を使って制作した作品を展示予定です。また、復元技法で制作した妖精の森ガラス新作収蔵作品（鏡野町オリジナルウランガラス作品）も会期初日に展示発表いたします。

古代の作り手による作品を現代によみがえらせる過程は試行錯誤の連続です。迫田さんは根気強く観察、考察、制作を続けることで様々な復元を成功させています。途切れることのない「悠久の刻」との対話から生まれた作品をご高覧下さい。

迫田 岳臣 TAKEOMI SAKODA

1965　広島県世羅町出身
1985　大阪デザイナー専門学校
　　工芸工業デザイン科 卒業
1990　東京ガラス工芸研究所 卒業
1995～ 倉敷芸術科学大学 勤務
　　（芸術学部ガラス領域主任技術員）
2024　第76回正倉院展に
　　再現模造品を出陳
2025　第26回岡山芸術文化賞
　　グランプリ受賞

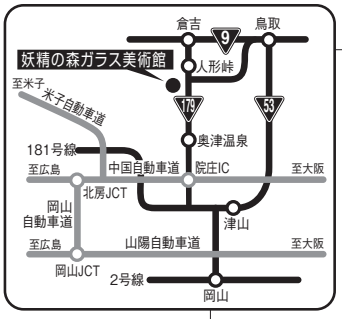
日本ガラス工芸学会 理事
文化財保存修復学会 会員

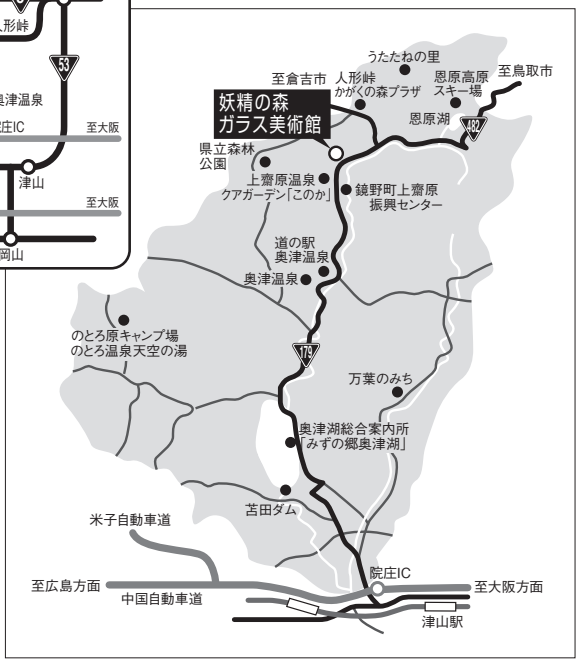
Fairywood Glass Museum
妖精の森ガラス美術館

［開　館］9:30～17:00（入館は16:30まで）
［休館日］火曜日　※9/23は開館いたします。
［入館料］

	個人	団体
一般	500円	400円
高校生	400円	300円
小学・中学生	300円	200円

●団体は20名以上
●小学生未満無料





岡山県苫田郡鏡野町上齋原６６６－５
TEL 0868-44-7888　FAX 0868-44-7889
https://fairywood.jp/